

学校法人明倫学園萩明倫館高等学校

令和7年度 学校評価（保護者アンケート結果）ホームページ公表版

1. 学校評価の実施について

本校では、教育活動の充実と質の向上を目的として、毎年度、保護者アンケートによる学校評価を実施しております。

本年度は第1学年（新入生）および第2・3学年（在校生）の保護者の皆様からご回答をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

2. 総合的な評価結果の概要

全体として、各設問において

「1 そう思う」「2 おおむねそう思う」

との回答が多数を占め、本校の教育活動に対して概ね高い評価をいただいております。

特に以下の項目について高評価をいただきました。

- ①本校の教育方針・教育目標のわかりやすさ
- ②生徒一人ひとりの状況に配慮した指導
- ③教育相談体制の整備
- ④ホームルーム担任による信頼関係を基盤とした支援
- ⑤学校からの情報提供のわかりやすさ

3. 評価できる点（本校の強み）

（1）生徒一人ひとりに寄り添う個別支援

保護者の皆様からは、次のようなご意見をいただきました。

「生徒一人ひとりに寄り添い、本人の気持ちや希望を尊重した丁寧な対応をしている点を高く評価しています。」

「出来ないことがあれば受け入れ、出来ることを提案してくださることで、前向きに歩めています。」

本校では、画一的な指導ではなく、個々の状況・特性・目標に応じた支援を大切にしております。

「受け入れられる経験」を通して自己肯定感を育み、自ら未来へ踏み出す力を養う教育実践が評価されたものと受け止めております。

（2）安心して相談できる教育相談体制

「安心して学校生活を送ることができている」との声を多数いただきました。

担任を中心に、必要に応じて教科担当・管理職が連携し、生徒・保護者双方の相談に丁寧に対応しております。

通信制高校として多様な背景を持つ生徒を受け入れる本校において、この相談体制は重要な基盤となっています。

（3）信頼関係を基盤としたホームルーム運営

- ①担任に対する評価は特に高く、
- ②生徒理解に基づく助言
- ③進路に対する継続的な支援
- ④保護者との適切な情報共有

が信頼につながっていることが明らかとなりました。

(4) 自己成長・進路意識の向上

「昨年度より力が高まっている」との回答が多数を占めました。

本校が重視している

- 主体的な学習姿勢
- 進路実現に向けた自己決定力
- 小さな成功体験の積み重ね

が一定の成果として現れていると評価しております。

4. 今後の課題（改善に向けて）

一部の設問において「3 どちらともいえない」との回答も見られました。これを真摯に受け止め、以下の点を今後の課題といたします。

(1) 学力向上の「見える化」

学習指導については概ね肯定的評価であるものの、

- ①成果がどのように伸びているのか
- ②家庭学習の定着がどの程度図られているのか

をより具体的に示す必要があると考えます。

今後は ①学習到達度のフィードバック
②強化成長記録の可視化
③面談時の具体的データ提示 を進めてまいります。

(2) 家庭学習支援のさらなる工夫

家庭学習については評価が分かれる傾向がありました。

今後は

- 学習計画作成の個別支援
- ICTの活用による学習管理
- 保護者向け学習サポート情報の発信

を強化し、学校と家庭が連携した支援体制を整えてまいります。

(3) 学校運営への保護者参画の充実

「意見が学校運営に生かされている」との評価は概ね良好でしたが、さらに透明性を高めるため、

- アンケート結果の丁寧な公表
- 改善事項の進捗報告
- 意見交換の機会の拡充

を行ってまいります。

5. 本校の教育の方向性

本校は、単に卒業資格を取得する場ではなく、

- 自分を受け入れる力
- 他者と協働する力
- 社会に踏み出す勇気

を育てる学校でありたいと考えております。

保護者の皆様からいただいた

「受け入れてもらえる経験が前向きな姿勢に役立つのではないか」という言葉は、本校の教育の本質を示すものです。

今後も、生徒一人ひとりの可能性を信じ、できることを伸ばす教育」を実践してまいります。

6. 結び

本年度の学校評価結果は、本校の教育活動が一定の信頼を得ていることを示すものであり、大変励みとなりました。

一方で、教育課程（カリキュラム編成）、スクーリングの時期・学習内容等に改善すべき点も明確になりました。

いただいたご意見を真摯に受け止め、教育の質のさらなる向上に努めてまいります。

今後とも、学校法人明倫学園 萩明倫館高等学校 の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。